

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第5373918号

(P5373918)

(45) 発行日 平成25年12月18日(2013.12.18)

(24) 登録日 平成25年9月27日(2013.9.27)

(51) Int.Cl.

A O 1 M 1/14 (2006.01)

F I

A O 1 M 1/14

E

請求項の数 6 (全 7 頁)

(21) 出願番号	特願2011-531586 (P2011-531586)	(73) 特許権者	511094255
(86) (22) 出願日	平成21年10月2日 (2009.10.2)		ダケム
(65) 公表番号	特表2012-505649 (P2012-505649A)		フランス国, 9 2 4 0 0 クーベヴォワ,
(43) 公表日	平成24年3月8日 (2012.3.8)		リュ ド ラブロヴォワール 4
(86) 国際出願番号	PCT/IB2009/054328	(74) 代理人	100085545
(87) 国際公開番号	W02010/043995		弁理士 松井 光夫
(87) 国際公開日	平成22年4月22日 (2010.4.22)	(72) 発明者	メッシアン, ジル
審査請求日	平成24年10月1日 (2012.10.1)		フランス国, 9 2 2 5 0 ラ ガレンネス
(31) 優先権主張番号	0857088		ーコロンベス, プラス ド ラ リベルテ
(32) 優先日	平成20年10月17日 (2008.10.17)		7
(33) 優先権主張国	フランス (FR)	審査官	松本 隆彦

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 トコジラミ捕獲器

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

繊維質の材料からなる第一の平坦なパネル及び繊維質の材料からなる第二のパネルを少なくとも含むトコジラミ捕獲器において、

第一のパネルは、第二のパネルに固定するための、接着剤で覆われた領域を有し、

第二のパネルは、少なくとも1の面に接着剤の帯(101)を有し、

該接着剤の帯は、第一のパネルの幅より狭い幅であり、

第一のパネルは接着剤で覆われた領域を有し、該領域は上記接着剤の帯から一定の距離に位置し、かつ上記接着剤の帯に向き合っており、

該捕獲器は、

第二のパネルが平坦であること、及び

第一の及び第二のパネルは、繊維質の材料からなる単独の当初の平坦なパネル(201)の第一の部分及び第二の部分からそれぞれなり、該当初の平坦なパネルは前もって接着剤で被覆され、その後で、第一の部分および第二の部分が互いに向き合うように半分に折り曲げられていることを特徴とし、

接着剤の帯(101)は、当初のパネルの第二の部分の上に延在し、当初のパネルの第一の部分の上に延びており、

当初のパネルの第一の部分及び第二の部分の間の固定化領域は、当初のパネルの上に置かれた接着剤の複数の点(202)により提供されており、延びている接着剤の帯の厚さより厚く、それによりチャンネルを形成している該トコジラミ捕獲器。

【請求項 2】

延びている接着剤の帯（101）が軸（A201）に対して垂直に延在し、それにより、当初のパネルは2つに折り曲げられて、折り曲げられた位置において互いに向き合って置かれた2つの延びている接着剤の帯を形成することを特徴とする、請求項1に記載の捕獲器。

【請求項 3】

延びている接着剤の帯が、当初のパネル（201）の端に対して平行に延在することを特徴とする、請求項1又は2に記載の捕獲器。

【請求項 4】

接着剤の複数の点（202）が、当初のパネルの2つの部分のうちの1つの上だけに置かれ、かつ延びている接着剤の帯（101）の両側に置かれていることを特徴とする、請求項1～3のいずれか1項に記載の捕獲器。

10

【請求項 5】

複数の接着剤の点（202）が、列及び行に沿って整列して、粘着性である横方向の側面を与える通路を形成することを特徴とする、請求項4に記載の捕獲器。

【請求項 6】

パネルが厚紙でできていることを特徴とする、請求項1～5のいずれか1項に記載の捕獲器。

20

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、害虫を扱う分野に関する。より特に、本発明は、トコジラミを捕獲することに関する。

【0002】

トコジラミ（*Cimex lectularius*）は、特に強く、駆除するのが困難な昆虫である。従って、トコジラミを検知すること又は、例えば捕獲することによってできるだけ早くトコジラミを駆除することが重要である。

【背景技術】

30

【0003】

国際特許出願公開第2007/027601号は、トコジラミを捕獲して、トコジラミを死滅させる又はその集団を監視するための装置を記載する。別のタイプのトコジラミ捕獲器はドイツ国特許DE207643号に記載されている。それにもかかわらず、公知の捕獲器は、幼虫であろうと成虫であろうと、すべてのサイズの個体を捕獲するように適合されているわけではない。従って、トコジラミは、しばしば捕獲器の内部又は捕獲器の後ろで逃げたりし得る。そのような捕獲器の効果は、トコジラミのよりよい駆除又はよりよい制御を達成するために改善される必要がある。

【発明の概要】

【課題を解決するための手段】

40

【0004】

従って、本発明の目的は、先行技術の欠点の1以上を、特に繊維質の材料からなる第一の平坦なパネル及び繊維質の材料からなる第二のパネルを少なくとも含むトコジラミ捕獲器において、

第一のパネルは、第二のパネルに固定するための、接着剤で覆われた領域を有し、

第二のパネルは、少なくとも1の面に接着剤の帯（101）を有し、

該接着剤の帯は、第一のパネルの幅より狭い幅であり、

第一のパネルは接着剤で覆われた領域を有し、該領域は該接着剤の帯から一定の距離に位置し、かつ接着剤の帯に向き合っており、

該捕獲器は、

50

第二のパネルが平坦であること、及び

第一の及び第二のパネルは、繊維質の材料からなる単独の当初の平坦なパネルの第一の部分及び第二の部分からそれぞれなり、該当初の平坦なパネルは前もって接着剤で被覆されており、その後で、第一の部分および第二の部分が互いに向き合うように半分に折り曲げられていることを特徴とし、

接着剤の帯は、当初のパネルの第二の部分の上に延在し、当初のパネルの第一の部分の上で延びており、

当初のパネルの第一の部分及び第二の部分の間の固定化領域は、当初のパネルの上に置かれ、延びている接着剤の帯の厚さより厚い、接着剤の複数の点により実行されており、それによりチャンネルを形成している該トコジラミ捕獲器

10

により緩和することである。

【0005】

本発明の特徴に従うと、延びている接着剤の帯は軸に対して垂直に延在し、それにより当初のパネルは半分に折り曲げられて、折り曲げられた位置において互いに向き合って置かれた、2つの引き延ばされた接着剤の帯の部分形成する。

【0006】

別の特徴に従うと、引き延ばされた接着剤の帯は当初のパネルの端に対して平行に延在する。

【0007】

別の特徴に従うと、接着剤の複数の点は、当初のパネルの2つの部分のうちの一つだけに置かれ、かつ引き延ばされた接着剤の帯の両側に置かれる。

20

【0008】

別の特徴に従うと、接着剤の複数の点は行及び列に沿って整列して、粘着性である横の側面を与える通路を形成する。

【0009】

別の特徴に従うと、パネルは厚紙でできている。

【0010】

非制限的な態様において、本発明の捕獲器は、トコジラミが隠れたり通ったりする場所、例えばすそ板又は幅木、ベッドの頭板又は脚板、マットレスの枠、又はひび割れ又は多孔質の材料又は荒い材料、例えば木、厚紙、又は厚紙、を有し且つトコジラミにとって魅力的である、その他の場所の近くに置かれ得る。

30

【0011】

本発明は、以下の詳細な説明、本発明の非制限的な実施例を読み、添付の図面を調べるとより良く理解されることができる。

【図面の簡単な説明】

【0012】

【図1】本発明の捕獲器を製造するための要素であって、製造中のものの実施例の平面図である。

【図2】図1の捕獲器の要素の側面図である。

【図3】実施例の捕獲器の、2つの反対側の視点からの側面図である。

40

【図4】実施例の捕獲器の、2つの反対側の視点からの側面図である。

【発明を実施するための形態】

【0013】

図1は、平坦な厚紙(201)であって、その上に置かれた接着剤の帯(101)を有する厚紙から作られた、本発明の実施態様を示す。該厚紙は長方形であり、例えば接着剤の帯(101)は縦方向であり、例えば厚紙の長さ全体に亘って延在する。例えば、平坦な厚紙(201)は、中央の軸(A201)に沿って半分に折り曲げて、互いに向かい合い、かつ、例えば2つの折り曲げ線を有する回転軸に相当する1つの狭い端により合体されている、厚紙の2つの部分を形成する。例えば、折り曲げ領域(A201)は、捕獲器の高さに相当する決められた幅の領域であり、厚紙材料(card medium)(201)の2つの

50

中心部分に対して直角に置かれるように設計されている。例えば、接着剤の厚い複数の点（２０２）は、接着剤の帯（１０１）の両側に沿って置かれる。非制限的な態様において、厚紙材料（２０１）は四角形、又は三角形、又は円形、又は楕円形、又は任意の幾何学的形状である捕獲器を形成してもよい。厚い接着剤の複数の点（２０２）は、狭い接着剤の帯（１０１）の両側に配置され、例えば該点は、接着剤の帯（１０１）の厚さの２倍超である厚さを有する。厚紙が２つに折り曲げられると、これらの点（２０２）は、一つを他方の上に折り曲げられた２つの部分の向き合う面を合体させるように働く。

【００１４】

図２は、本発明のトコジラミ捕獲装置を製造するための要素の側面図である。非制限的な態様で、該複数の点は、折り曲げ領域（Ａ２０１）により２つに分割された厚紙の一方の側に置かれ得る。

10

【００１５】

図３及び４は、使用する用意ができた捕獲装置の図である。例えば、図３は側面図であるが、図４は反対の視点からの側面図である。厚紙（２０１）は、半分に折り曲げられ、接着剤の点（２０２）は、厚紙の２つの部分を合体させる。狭い接着剤の帯（１０１）は、それ自身と向かい合い、通路（Ｐ２０１）は、これらの接着剤の帯の間に残される。２つの別の厚紙が同様によく互いに向き合うように置かれ、同様の部分を作ることもできるだろうが、折り曲げることによる製造は、行うのがより容易である。

【００１６】

非制限的な態様において、該点は、例えば行列又は行又は列に配置される。このように、２つの面を合体させる接着剤の点（２０２）は、トコジラミのための通路を規定し、該通路はその横の側面が接着剤で被覆されている。トコジラミは、このようにして、接着剤の点（２０２）の側面にくっつくことができる。

20

【００１７】

材料（２０１）は、厚紙又は厚い紙又は他の繊維質の材料であり得る。図１に示されるように縦方向の接着剤の帯の両側に配列された接着剤の点は、縦方向の帯（１０１）と接触していてもよい。捕獲するための通路を形成するように半分に折り曲げられた狭い接着剤の帯（１０１）は、接着剤の帯を含む領域において該通路の上及び下が、両方とも接着剤で被覆されるので、特に有利である。例えば、折り曲げ軸は狭い接着剤の帯に対して垂直にとられるか又は該狭い接着剤の帯が、少なくとも部分的に自分自身の上へ折り曲げられるようにとられる。このようにして、該通路（Ｐ２０１）に沿って通るトコジラミは下の壁又は上の壁に補足されたままになる。捕獲器に餌が供されてもよく、例えば厚紙はトコジラミに魅力的であるフェロモンを含む液体に浸されてもよい。餌がなしであっても、本発明の捕獲器は、トコジラミにより占領されることのできる狭い通路を提供するので、トコジラミにとって特に魅力的である場所を構成する。しかし、有利な態様では、本発明の捕獲器は、トコジラミがそのサイズにかかわらず接着剤に捕獲され拘束されるように作られる。

30

【００１８】

例えば、トコジラミ捕獲器を製造する方法は、繊維質の材料からなる少なくとも１の平坦なパネルの少なくとも第一のおよび第二の表面に接着剤を施与する段階を含み、第一の表面及び第二の表面は、間隔があいているが互いに向き合あうように設計されており、トコジラミが通ることのできる通路を形成する。

40

【００１９】

接着剤を施与する段階は、パネルの長さ全体に亘って接着剤の帯（１０１）を施与すること、及び続いて該接着剤の帯に対して垂直である折り曲げ領域又は軸（Ａ２０１）に沿ってパネルを折り曲げる段階を含み、パネルは、互いに向き合って置かれた接着剤で被覆された表面の間に最小の距離を保つように半分に折り曲げられる。折り曲げる段階は、接着剤の帯（１０１）の厚さの２倍超である厚さの接着剤の複数の点（２０２）を施与する段階に先行され、該点は、折り曲げ後、パネルの第一の部分及び第二の部分であって、当初は折り曲げ軸の両側にあった部分を合体させる。

50

【0020】

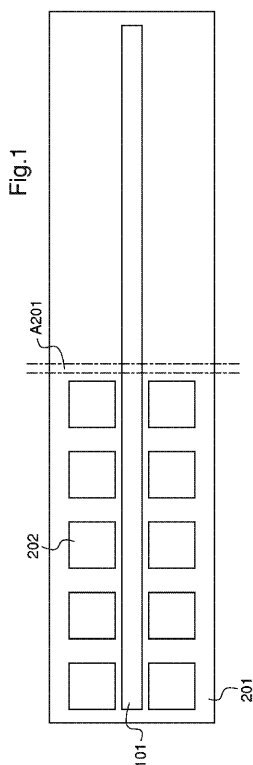
本発明により、すべてのサイズのトコジラミが捕獲されることができる。トコジラミを捕獲後、非制限的な態様において、捕獲器は、例えば該捕獲器が置かれた場所がトコジラミに感染していた厚紙うか、確認するためにユーザーにより分解されてもよい。捕獲器を任意的に検査した後、ユーザーはごみ箱に捕獲器を捨てるか又は焼却炉で焼却してもよい。捕獲器は、原料の点で特に経済的であり、製造するのが簡単である。捕獲器は、軽くかつ設置しやすいまま、1～数センチメートルから数十センチメートルの範囲である任意のサイズを有するように作られ得る。

【0021】

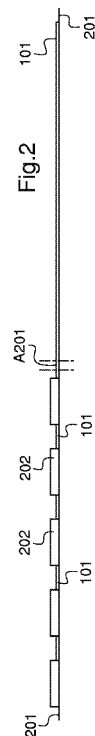
本発明は、上記の実施例に制限されず、かつ添付の特許請求の範囲に定義されるように、当業者に自明である変形は本発明の範囲に入る。

10

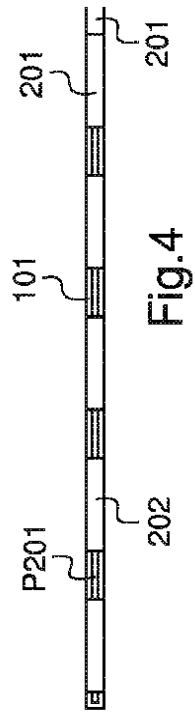
【図1】



【図2】



【図 4】



フロントページの続き

- (56)参考文献 特表2009-505675 (JP, A)
国際公開第2007/027601 (WO, A1)
実公昭13-004904 (JP, Y1)
実公昭02-007812 (JP, Y1)
特開2006-136296 (JP, A)
実開平02-134871 (JP, U)
実開昭62-125481 (JP, U)
実開平03-065486 (JP, U)

- (58)調査した分野(Int.Cl., DB名)
A01M1/00-99/00